

ニュース・アナウンスメント

BT、Cisco、ドイツテレコム、エリクソン、モトローラ、ノキア、シーメンスの各社が、RosettaNet Telecommunications Industry Council を設立

世界トップレベルのテレコミュニケーション機器供給会社及び運用各社が、RosettaNet を使った e ビジネス・プロセスの標準化に共同で取り組む

2003 年 6 月 10 日、カリフォルニア州サンタ・アナ発：ハイテク業界の e ビジネス標準コンソーシアムである RosettaNet は、Telecommunications Industry Council (TC 委員会) の設立を発表しました。この TC 委員会の設立メンバーは、BT (ブリティッシュ・テレコム)、Cisco、ドイツテレコム、エリクソン、モトローラ、ノキア、シーメンスの各社で、いずれもテレコム業界を担う大手企業です。TC 委員会の目標は、グローバルなテレコミュニケーション取引ネットワーク全体の情報交換の合理化のために、RosettaNet を推進することです。

TC 委員会は、グローバルなネットワーク運用会社と機器提供会社により構成され、テレコム業界分野や関連サプライ・チェーン・エコシステム内でこの標準が採用されるよう推進する役割を担っています。TC 委員会は、過去にハイテク業界によって実現された標準統合の成功を踏まえて構築されたもので、実装プログラムと展開プロジェクトに取り組みながら、すでに確立されている RosettaNet のサプライ・チェーン委員会と緊密に作業を進め、開発計画をサポートしていきます。

「ここ 2~3 年間テレコム各社は、共有サプライ・ネットワークなど、ハイテク業界及びテレコム業界間のシナジー効果で RosettaNet に深く関与してきました」と、RosettaNet の CEO の Jennifer Hamilton は述べ、次のように続けています。「TC 委員会を正式に設立する私達のゴールは、各業界のサプライ・チェーンの主要な企業間に、より密接な関係を確立することです。私達は RosettaNet とさらに大きなビジネス・コミュニティを代表して、この貴重なグループが連携し、リーダーシップを持ち、又、専門技術を発展させることを期待しています」。

TC 委員会設立にあたり、テレコム業界のリーダー各社は、それぞれが現在直面しているビジネス・プロセス問題は、その多くが RosettaNet モデルによって解決されるであろうと認識していました。例えば、製品ライフサイクルの加速化は、トレーディング・パートナー間の B2B コミュニケーションにこれまでにない大きな影響を与えます。設計、製品情報、予測、受発注と在庫管理、そしてロジスティクスなどの分野のリアルタイム・データ交換を始め、サプライヤやカスタマ間のシームレスな通信結合を支援することにより、RosettaNet の採用は、実質的に不可欠な成功要因となります。

テレコミュニケーション・サプライ・ネットワークの複雑さに加え、装置がサブコンポーネント・レベルで設計され、下請け製造会社によって生産されるようになるにつれ、テレコム製品自体がより複雑になっているので、技術開発時や製造工程時のトレーディング・パートナー間リアルタイム・コラボレーションが必要になります。同様に協調的なアウトソース型製造には、予測や発注/在庫管理の諸要件を緊密に管理し、市場導入、サービス/サポートの継続提供、エンド・オブ・ライフの各フェーズに求められる製品需要との同期が必要になります。

「テレコム業界のサプライ・チェーンは、半導体製造業者からはじまり、アウトソース型製造業者、オリジナル装置設計者から、最終的には新製品を提供できる業界ソリューションに依存するサービス・プロバイダーにまで広がっています」と、ガートナー社の副社長兼リサーチ・ディレクターの Karen Peterson 氏は述べ、次のように続けています。「このように広範で複雑なサプライ・チェーンにおいて、技術開発や製造工程を製品ベースのサービス開始に合わせるには、サプライヤーとカスタマ間の正確でタイムリーなコミュニケーションが不可欠です。e ビジネス標準の採用によって、テレコム業界の各企業は、一度しか使わない統合戦略を何度も開発するよりも、低コストで迅速なコミュニケーションが可能になります。」

RosettaNet の TC 委員会を率いるのは、委員長兼スポークスマンに任命されたシーメンス Information and Communication Networks (ICN) の Stefan Langkamp 氏です。「TC 委員会のメンバーは、RosettaNet の実証済み e ビジネス・プロセス標準と、それら標準の業界間の枠を超えた能力について、強いビジョンを共有しています」と、Langkamp 氏は述べ、次のように続けています。「このグループの将来のコラボレーションでは、テレコム業界内のシステム・ツー・システム統合が強化され、それによって、バリュー・チェーンのどのポイントにおいても自動化と卓越した経営効率を実現するチャンスが生まれます。」

RosettaNet の TC 委員会は今後数ヶ月間で、アメリカ、ヨーロッパ、アジア太平洋の各地域を代表する企業が創立メンバーとして参加するまでに成長すると期待しています。現在、世界最大のモバイル・テレコム・ネットワーク企業の 1 つである Vodafone を含め、この活動に興味を持っている製造会社や運用企業との間で活発な話し合いが進んでいます。

TC 委員会は、1998 年に情報機器 (Information Technology: IT) 企業のグループが中心となり、RosettaNet として正式設立以来、5 番目に設立されるグループです。その後、1999 年 8 月に、電子部品 (Electronic Components: EC) 製造業者が参加して EC ボードが形成されました。ますます増大する業界のニーズに対応するために、2000 年 10 月には RosettaNet に半導体製造 (Semiconductor Manufacturing: SM) ボードが、2001 年 6 月にはソリューション・プロバイダー (Solution Provider: SP) ボードが追加設立されました。

RosettaNet TC 委員会の詳細については、Executive Council Director の Donald Tsusaki 宛てに、お電話で +49 89 722 28481 へ、または電子メールで donald.tsusaki@rosettanet.org までお問い合わせください。

ロゼッタネットについて

ロゼッタネットは、グローバルなハイテク業界及び通信業界の商取引ネットワーク内のプロセスを調整するオープンなインターネット・ベースのビジネス標準を、共同作業を通して迅速に開発することに専念する非営利コンソーシアムである。1兆ドルを超える年間の情報機器、電子部品、そして半導体製造業界を代表する500社以上の企業が現在参加し、ロゼッタネット標準の開発、戦略と実装の活動を行っている。このコンソーシアムのアメリカ、ヨーロッパ、アジアにおける世界規模の活動や完全なパートナー企業の一覧についての情報は、www.rosettanet.org で入手可能である。ロゼッタネットは、Uniform Code Council 社 (UCC) の下部組織である。

BT について(ブリティッシュ・テレコム)

BT は、テレコム・サービスの世界的なリーディング・プロバイダーの1社であり、またヨーロッパの最大民間企業の1社です。主な営業範囲は、ローカル/長距離/国際テレコム・サービス、インターネット/ブロードバンド・サービス、ITソリューションです。英国においては、2,800万強の交換回線に加え、ライセンス契約下の運用業者向けにネットワーク・サービスも提供しています。詳しくは、www.btplc.com にアクセスしてください。

Cisco について

詳しくは、www.cisco.com にアクセスしてください。

ドイツテレコムについて

ドイツテレコムは、2002年の売上高537億ユーロのヨーロッパ最大の通信会社で、世界最大の通信事業社の1社です。同社は、世界のテレコム市場の移動体通信、ネットワーク・アクセス・サービス、コンシューマ・インターネット・サービス、統合型IT/テレコム・ソリューションの4つの主要成長セグメントで営業しています。ドイツテレコムの携帯電話子会社であるT-Mobile 経由で、また、その他の出資企業(多量または少量の株を保有する株主として)を通して、ドイツテレコムは2002年の末までに、世界中でおよそ8,200万にのぼる携帯電話加入者にサービスを提供しました。2001年にドイツテレコムは、アメリカ合州国の携帯電話会社であるVoiceStream Wireless と Powertel Inc. の買収を完了し、GSM デジタル無線技術標準を使った最初の大西洋横断無線通信運用会社を設立しました。ドイツテレコムは、5,700万強のアクセス回線を介して、全種類の固定回線音声電話製品/サービスを加入者に提供しています。同社は高速デジタル・アクセス回線のリーディング・プロバイダーであり、現時点の販売数として、新しい非対称デジタル加入者回線(T-DSL)サービスが340万強、情報転送標準であるISDN(Integrated Services Digital Network)を使ったチャンネルが2,300万強あります。ヨーロッパで2番目に大きなインターネット・サービス・プロバイダーとしてT-Online があり、加入者数は1,220万強です。20ヶ国以上でビジネス・カスタマ向けに、包括的なIT/テレコム・ソリューション/サービスを提供しているヨーロッパ最大のプロバイダーとして、T-Systems があります。詳しくは、www.telekom.de/international にアクセスしてください。

エリクソンについて

エリクソンは、技術開発力を通して、モバイル/ブロードバンド・インターネット通信の将来を担っています。エリクソンは、140ヶ国以上で革新的なソリューションを提供することにより、世界トップレベルの通信関連企業の基盤を構築しています。詳しくは、www.ericsson.com にアクセスしてください。

モトローラについて

モトローラ, Inc. (NYSE: MOT) は、無線、自動車、ブロードバンドの各通信分野の世界的リーダーです。2002年の売上は273億ドルでした。モトローラは、倫理的なビジネスに専念するグローバルな企業であり、物事をスマートに生活をベターにするような重要な革新を他に先駆けて行っています。これは、75年前の設立時以来の同社の名誉ある伝統です。詳しくは、www.motorola.com にアクセスしてください。

ノキアについて

ノキアは、移動体通信分野の世界的リーダーです。同社は、その経験、革新性、使いやすさの追求、および安全なソリューションを背景に、携帯電話や、移動体/固定ブロードバンド/IPネットワークのリーディング・サプライヤになっています。ノキアは、インターネットに移動性を追加することにより、各企業に対して新しいチャンスを生み出し、人々の日常生活をさらに豊かにしています。ノキアは、6つの証券取引市場に上場している広域上場企業です。詳しくは、www.nokia.com にアクセスしてください。

シーメンスについて

シーメンス(ベルリン/ミュンヘン)は、電気およびエレクトロニクス事業において世界トップレベルの企業です。同社は、423,000名強の従業員を擁し、製品の開発と製造、複雑なシステムやプロジェクトの設計とインストール、個々の要件に対する幅広いサービスの提供などに携わっています。シーメンスは、革新的な技術と包括的なノウハウを190ヶ国以上の顧客に提供しています。同社は150年以上前に設立され、情報と通信、自動化と制御、電力、運輸、医療、照明の各分野で営業しています。(9月30日を年度末とする)2002年度は、売上高840億ユーロ(U.S.会計原則)、純利益25億9,700万ユーロ(U.S.会計原則)を達成しました。詳しくは、www.siemens.com にアクセスしてください。

お問い合わせ先:

Lynda Yana

Director, Global Marketing & Communications

RosettaNet

+1 714.480.3806

lynda.yana@rosettanet.org

RosettaNet News Release



NEWS ANNOUNCEMENT

BT, CISCO, DEUTSCHE TELEKOM, ERICSSON, MOTOROLA, NOKIA AND SIEMENS FORM ROSETTANET TELECOMMUNICATIONS INDUSTRY COUNCIL

Leading Global Telecommunications Suppliers and Operators Join Forces to Standardize Key E-Business Processes Using RosettaNet

SANTA ANA, Calif., June 10, 2003 — RosettaNet, the technology industry's leading e-business standards consortium, today announced the formation of a Telecommunications Industry (TC) Council. BT, Cisco, Deutsche Telekom, Ericsson, Motorola, Nokia and Siemens are among the first major industry players to join as founding member companies with the goal of promoting RosettaNet to streamline the exchange of information throughout the global telecommunications trading network.

The TC Council, which is comprised of global network operators and equipment suppliers, will take a leadership role in driving adoption of the standard within the telecommunications industry sector and related supply chain ecosystems. Building on the past standards integration success realized by the high tech industry, the TC Council is slated to work closely with established RosettaNet Supply Chain Managing Boards to support development activities while also engaging in implementation program initiatives and deployment projects.

"Over the past few years, telecommunications companies have been heavily involved in RosettaNet as a result of the synergies that exist between the technology and telecommunications industries, including their shared supply networks," said Jennifer Hamilton, CEO of RosettaNet. "Our goal in establishing a formal Telecommunications Industry Council is to ensure more cohesive relationships between key players in the respective industry supply chains. On behalf of RosettaNet and the greater business community, we look forward to the extended collaboration, leadership and expertise that this esteemed group will bring."

In forming the TC Council, leaders in the telecommunications industry have acknowledged that the RosettaNet model addresses many of the business process issues facing companies today. For example, the acceleration of product lifecycles is impacting business-to-business communication between trading partners more than ever before. Adoption of RosettaNet can, in effect, build-in critical success factors by helping to streamline communications linkages between suppliers and customers, including real-time data exchanges in the areas of design, product information, forecast, order and inventory management and logistics.

Adding to the intricacies of the telecommunications supply network, telecom products themselves are becoming increasingly complex as equipment is being designed at a sub-component level and produced by contract manufacturers, a scenario that requires real-time collaboration between trading partners during engineering development and manufacturing processes. Similarly, the coordination of outsourced manufacturing dictates that forecast, order and inventory management requirements be closely managed to synchronize with demand of product for market introduction, ongoing delivery of service/support and end of life phases.

"The supply chain of the telecommunications industry extends from semiconductor fabricators, through outsourced manufacturers to original equipment designers, and ultimately, on to service providers that rely on industry solutions to enable new product offerings," said Karen Peterson, vice president and research director, Gartner, Inc. "With a supply chain of this breadth and complexity, accurate and timely communication between suppliers and customers is mandatory to align engineering and manufacturing processes with product-based service launches. The adoption of e-business standards will enable enterprises in the telecommunications industry to do this quicker and at a lower cost than developing one off integration strategies."

Leading the RosettaNet Telecommunications Industry Council effort is Stefan Langkamp of Siemens Information and Communication Networks (ICN), who has been named chairman and spokesperson. "Members of the TC Council share a strong, common vision around RosettaNet's proven e-business process standards and their ability to transcend industries," said Langkamp. "The future collaboration by this group will serve to enhance system-to-system integration within the telecom sector, thereby creating opportunities for automation and extreme operational efficiencies at any given point in the value chain."

It is expected that RosettaNet's TC Council will grow to include additional founding member companies representing the Americas, Europe and Asia-Pacific regions over the next several months. Currently, active discussions are underway with prospective manufacturer and operators candidates, including Vodafone, one of the world's largest mobile telecommunications network companies.

The TC Council is the fifth industry body to be formed since RosettaNet was formally launched in 1998 by a group of leading Information Technology (IT) firms. Leading Electronic Components (EC) manufacturers subsequently joined together to form the EC Board in August 1999. RosettaNet added a Semiconductor Manufacturing (SM) Board in October 2000 and a Solution Provider (SP) Board in June 2001 to support the growing needs in the industry. For more information on RosettaNet's Telecommunications Industry Council, please contact Donald Tsusaki, Executive Council Director, at +49 89 722 28481, or e-mail donald.tsusaki@rosettanel.org.

About RosettaNet

RosettaNet is a non-profit consortium dedicated to the collaborative development and rapid deployment of open internet-based business standards that align processes within the global technology trading networks. More than 500 companies, representing over \$1 trillion in annual information technology, electronic components and semiconductor manufacturing revenues, currently participate in RosettaNet's standards development, strategy and implementation activities. Information on the consortium's worldwide activities in the Americas, Europe and Asia, and a complete list of partner companies, is available at www.rosettanet.org. RosettaNet is a subsidiary of the Uniform Code Council, Inc. (UCC).

About BT

BT is one of the world's leading providers of telecommunications services and one of the largest private sector companies in Europe. Its principal activities include local, long distance and international telecommunications services, Internet and broadband services and IT solutions. In the UK, BT serves more than 28 million exchange lines as well as providing network services to other licensed operators. For more information, visit www.btplc.com.

About Cisco

For more information, visit www.cisco.com.

About Deutsche Telekom

Deutsche Telekom is Europe's largest communications company and one of the largest communications carriers worldwide based on 2002 revenues of 53.7 billion Euro. The company is active in four key growth segments of the global telecommunications market: mobile communications, network access services, consumer Internet services and integrated IT and telecommunications solutions. Through T-Mobile, Deutsche Telekom's mobile telephony subsidiary, and through other majority and minority shareholdings, Deutsche Telekom served by year end 2002 worldwide almost 82 million mobile telephony customers worldwide. In 2001, Deutsche Telekom completed the acquisition of U.S. mobile telephony companies VoiceStream Wireless and Powertel Inc., forming the first transatlantic wireless communications operator utilizing the GSM digital wireless technology standard. Deutsche Telekom offers its customers a complete range of fixed-line voice telephony products and services through more than 57 million access lines. The company is a leading provider of high-speed digital access lines, with currently more than 3.4 million new asymmetric digital subscriber line (T-DSL) services sold and more than 23 million channels using the information transfer standard ISDN (Integrated Services Digital Network). T-Online is one of Europe's second-largest Internet service providers with over 12.2 million subscribers. T-Systems is Europe's largest provider of comprehensive IT and telecommunication solution and services to business customers in more than 20 countries. For more information, visit www.telekom.de/international.

About Ericsson

Ericsson is shaping the future of Mobile and Broadband Internet communications through its continuous technology leadership. Providing innovative solutions in more than 140 countries, Ericsson is helping to create the most powerful communication companies in the world. For more information, visit www.ericsson.com.

About Motorola

Motorola, Inc. (NYSE:MOT) is a global leader in wireless, automotive and broadband communications. Sales in 2002 were \$27.3 billion. Motorola is a global corporate citizen dedicated to ethical business practices and pioneering important innovations that make things smarter and life better, honored traditions that began when the company was founded 75 years ago this year. For more information, please visit www.motorola.com.

About Nokia

Nokia is the world leader in mobile communications. Backed by its experience, innovation, user-friendliness and secure solutions, the company has become the leading supplier of mobile phones and a leading supplier of mobile, fixed broadband and IP networks. By adding mobility to the Internet Nokia creates new opportunities for companies and further enriches the daily lives of people. Nokia is a broadly held company with listings on six major exchanges. For more information, visit www.nokia.com.

About Siemens

Siemens (Berlin and Munich) is a global powerhouse in electrical engineering and electronics. The company has more than 423,000 employees working to develop and manufacture products, design and install complex systems and projects, and tailor a wide range of services for individual requirements. Siemens provides innovative technologies and comprehensive know-how to benefit customers in more than 190 countries. Founded more than 150 years ago, the company is active in the areas of Information and Communications, Automation and Control, Power, Transportation, Medical, and Lighting. In fiscal 2002 (ended September 30), Siemens had sales of €84 billion (U.S. GAAP) and net income of €2.597 billion (U.S. GAAP). For more information, visit www.siemens.com.

Contact:

Lynda Yana

Director, Global Marketing & Communications

RosettaNet

+1 714.480.3806

lynda.yana@rosettanel.org